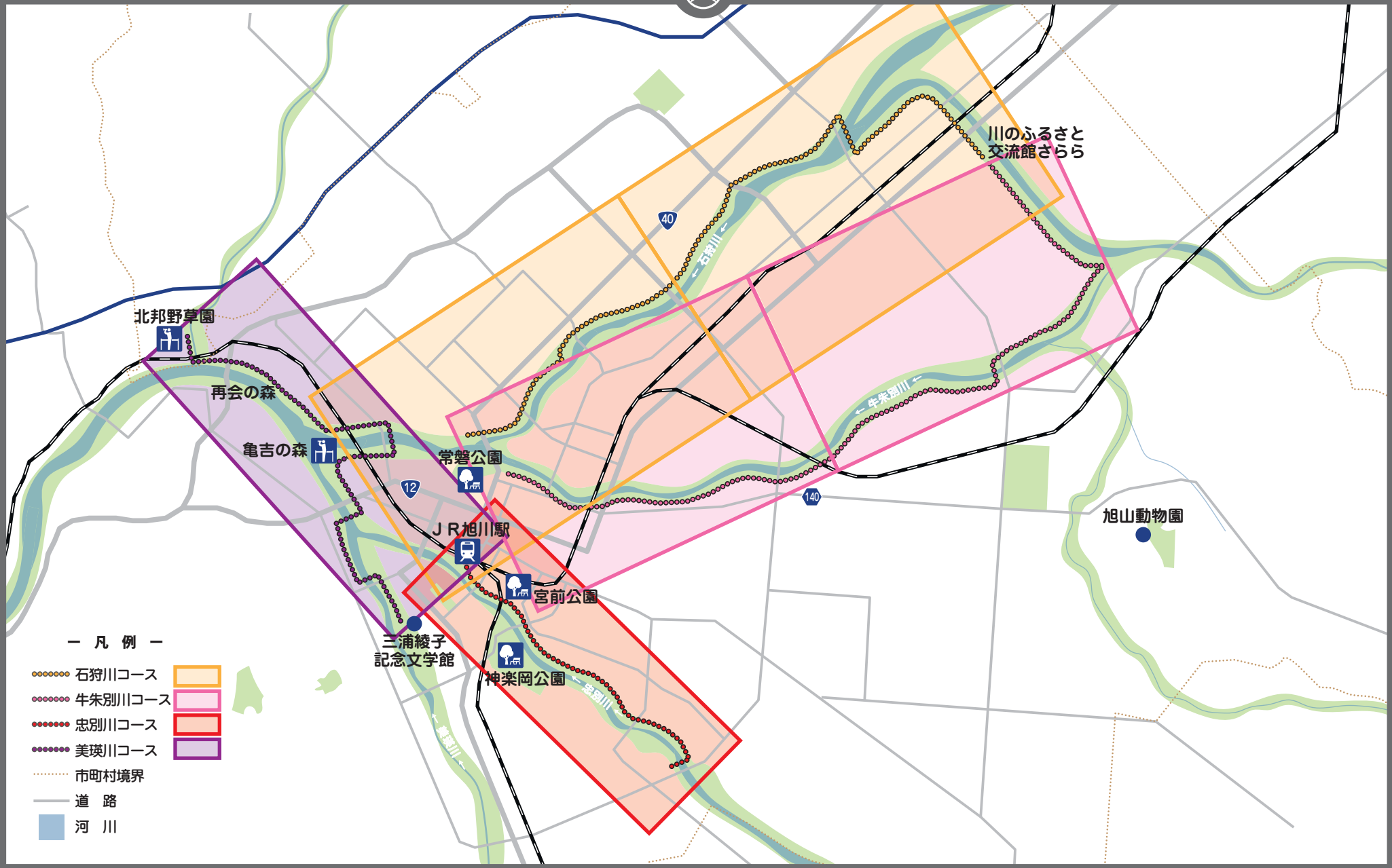
石狩川上流地域フットパス・コース 全体図



お問合せ先：北海道開発局　旭川開発建設部　旭川河川事務所　計画課
北海道旭川市永山１条21丁目３番21号　TEL：0166-48-2131　FAX：0166-47-7075

石狩川フットパス・コースマップ 下流

100m 500m 1km

忠別川合流地点
旭西橋
旭西広場
石狩川
新橋
リベライン旭川パーク ドリームランド
02
420m
旭橋
旭橋上流右岸広場
03
800m
常磐公園
道立旭川美術館
旭川市中央図書館
金星橋
リベライン旭川パーク フラワーランド
護国神社
スタルヒン球場
花咲スポーツ公園
04
1,320m
金星橋上流右岸広場
花咲大橋
1,730m
05
秋月橋下流右岸広場
秋月橋
すえひろパークゴルフ場
牛朱別川
JR新旭川駅
JR旭川駅
忠別川
40
90
12
641
294

凡例
- コース基点
- 02 チェックポイント
- コース
- 420m 橋間または橋の距離
- 道路
- 河川敷地
- 河川

●旭 橋

1932 年（昭和 7 年）11 月 3 日に竣功して以来、今なお当時の美しい姿を残す旭橋は、北海道遺産として登録されています。また、旧旭川偕行社や平和通買物公園などとともに旭川八景のひとつでもあります。

●石狩川フットパス・コースの見どころ

石狩川は、流域面積、流路延長、年平均流量でいずれも首位の北海道の川の王者にふさわしい河川です。ゆったりと流れるさまは母なる川として私たちをやさしく包み込んでくれる雄大さを感じることができます。コース上で河畔林はほとんど見られませんが、河川敷は市民の利用が盛んで、いこいの場となっています。またその一方でミクリポントー（※１）などの貴重な環境が残されているのも特徴のひとつです。季節によりカワセミや白鳥の姿を見かけることもあります。

※１：準絶滅危惧（環境省レッドリスト 2012 年）であるミクリが群生している河岸の湿地

標高 104m（旭西橋付近）
標高 106m（旭橋付近）
標高 108m（金星橋付近）

お問合せ先：北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課
北海道旭川市永山１条21丁目３番21号 TEL:0166-48-2131 FAX:0166-47-7075

石狩川フットパス・コースマップ 上流

100m 500m 1km

－ 凡 例 －
- コース基点
- 02 チェックポイント
- コース
- 420m 橋間または橋の距離
- 道 路
- 河川敷地
- 河 川

●ミクリポントー

環境省のレッドリストにおいて準絶滅危惧に指定されているミクリが自生している河岸の湿地を保全しています。また、観察のための木道が設置されています。ポントーはアイヌ語で小さな（ポン）沼（トー）という意味です。

●ハクチョウ飛来地

永山新川には、たくさんの渡り鳥がやって来ます。一番多く見られるのは冬の終わりから春にかけてです。ハクチョウ、オナガガモ、ハクセキレイ、コガモ、オシドリ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ハシビロガモなどです。

標高 116m（秋月橋付近）

標高 124m（北旭川大橋付近）

標高 130m（永山橋付近）

標高 135m（第一北永橋付近）

お問合せ先：北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課
北海道旭川市永山１条21丁目３番21号 TEL：0166-48-2131 FAX：0166-47-7075

忠別川フットパス・コースマップ

100m　500m　1km

●忠別川フットパス・コースの見どころ

忠別川は、全長 59.2km と短く急流河川として有名です。特に大正橋から石狩川との合流点までの 5.8km は最も急流と言われている区間です。本コースもその区間と重複し、氷点橋周辺の標高 112m から上流へ向かいツインハーブ橋のたもとでは 133m と、その距離 4.76m に対して標高差 21m となっています。また昔からサケの遡上が多く見られ、ツインハーブ橋の下流には忠別川産卵床と言われた場所もあります。流域に発達した河岸段丘は、地形的に変化のある風景をつくり、市街地でありながら小高い眺望点や段丘崖が見られるなどの特徴のある区間となっています。

●宮前公園

忠別川河畔に位置し、市街地と川の自然とをつなぐ緑豊かな公園です。自然の草花や樹木が植えられ旭川市民の憩いの場となっています。

●神楽岡公園

かつて上川離宮予定地であった神楽岡の御料地を大正３年に帝室林野局より借り受け整備され、多くの旭川市民に親しまれる公園となりました。

●サケ産卵床

石狩川上流域には、毎年数百尾に及ぶサケが遡上します。ツインハーブ橋の付近では季節によりサケの自然産卵の様子を確認することができます。

お問合せ先：北海道開発局　旭川開発建設部　旭川河川事務所　計画課
北海道旭川市永山１条21丁目３番21号　TEL：0166-48-2131　FAX：0166-47-7075

美瑛川フットパス・コースマップ

100m　500m　1km

●美瑛川フットパス・コースの見どころ

美しい風景を多く有する美瑛川は、十勝岳連峰のツリガネ山を水源とし、白金温泉、美瑛町を東西に流下して旭川市内の本コース内で忠別川と合流します。全長は 67.6km で、旭川市内を流れる四大河川（石狩川、忠別川、牛朱別川、美瑛川）の中では、石狩川に次いで 2 番目に長い河川です。また一方で、石狩川と直接合流しない唯一の河川でもあります。本コース内には再会の森や亀吉の森といった自然度の高い場所があり、旭川フットパス愛好会のホームグランドにもなっています。

●北邦野草園

昭和 47 年に旭川営林局が開設、開拓前の豊かな森林植物の復元・保護をはかるため、自生種を中心に北邦系の植物が収集され、展示されています。

●ノチゥ（星）

旭川アイヌの伝承では、空から星が落ちたとき、見に行くとこの岩が立っていたので、この岩をノチゥ（星）と言ったという。昔は陸続きでした。

●亀吉の森

当地の名称の由来となっている鈴木亀蔵（通称：亀吉）さんは、石狩川と忠別川の合流地域に定住し、上川地方に定着した最初の和人とされています。

●外国樹種見本林

1898 年に造られた自然が豊かな森です。三浦綾子の代表作「氷点」の舞台となったことから、敷地内には三浦綾子記念文学館が建てられています。

－ 凡 例 －

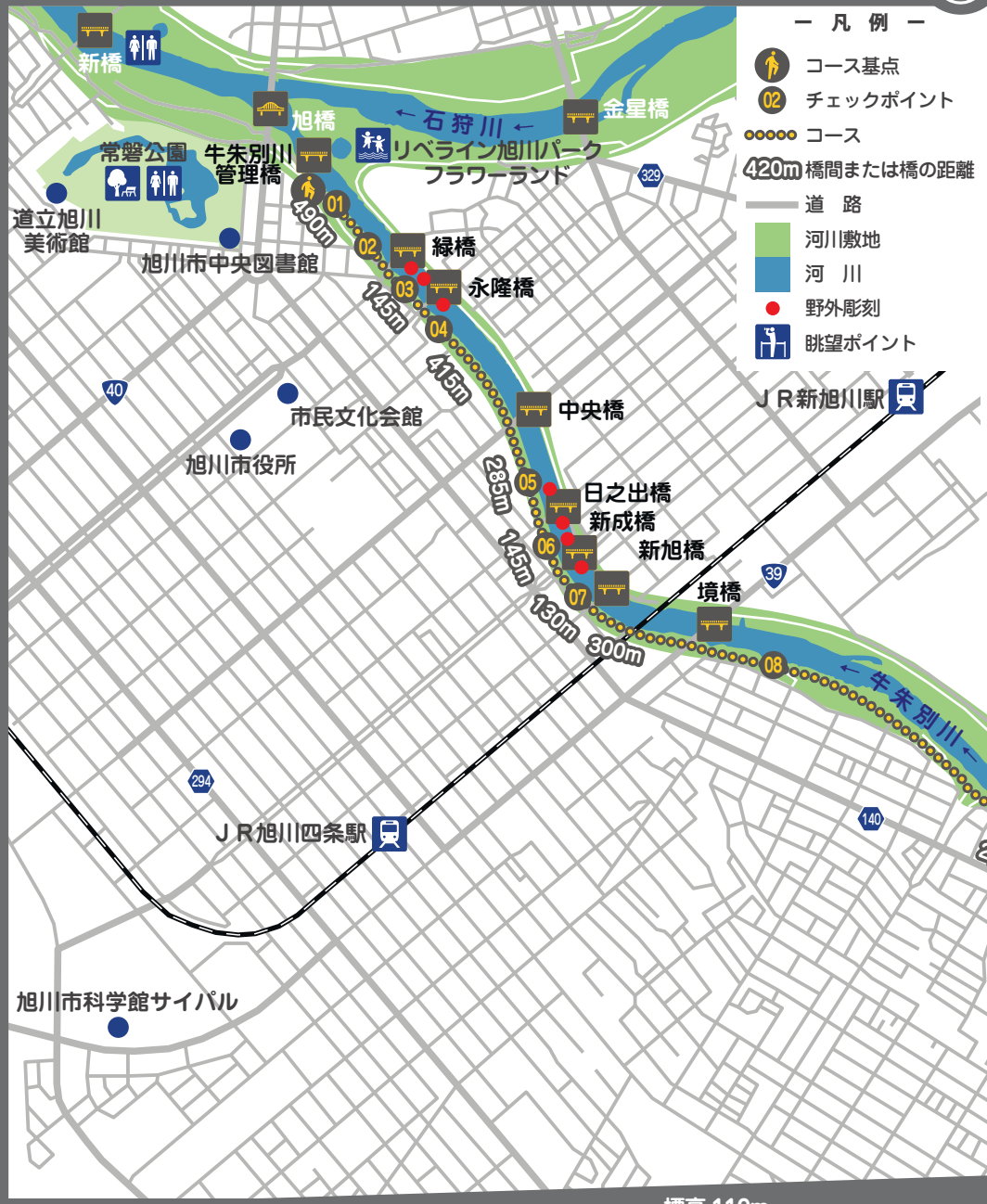
- コース基点
- 02 チェックポイント
- コース
- 通行止め区間（H33 年開通予定）
- 420m 橋間または橋の距離
- 道　路
- 河川敷地
- 河　川

標高 128m（北邦野草園付近）
標高 102m（近文大橋付近）
標高 103m（再会の森付近）
標高 105m（亀吉の森付近）
標高 106m（旭川大橋付近）
標高 108m（両神橋付近）
標高 115m（外国樹種見本林付近）

お問合せ先：北海道開発局　旭川開発建設部　旭川河川事務所　計画課
北海道旭川市永山１条21丁目３番21号　TEL：0166-48-2131　FAX：0166-47-7075

牛朱別川フットパス・コースマップ 下流

100m 500m 1km



ー 凡 例 ー

- コース基点
- 02 チェックポイント
- コース
- 420m 橋間または橋の距離
- 道 路
- 河川敷地
- 河 川
- 野外彫刻
- 眺望ポイント
- JR新旭川駅

●牛朱別川フットパス・コースの見どころ

牛朱別川は、旭川市の四大河川（他は石狩川、忠別川、美瑛川）の中では唯一大雪山系を源流とせず、長さが一番短いことが特徴です。牛朱別は、アイヌ語で「鹿の蹄跡 多き川」（ウシシ・ペッ）を意味しており、川の風景だけでなく山並みも楽しめる自然豊かな河川です。

かつては何度も水害や氾濫を起こしていましたが、永山新川の整備により治水対策が進み、現在ではサイクリングなどの利用がみられます。

●彫刻のある橋

旭川は「川のまち」であると同時に「彫刻のまち」としても知られています。市内各所に野外彫刻が設置され、市民にとって身近な芸術鑑賞の機会をもたらしています。架け替え工事を機に橋上のバルコニーにも設置される様になり、今では全市で２０点を越える彫刻を橋上で鑑賞する事が出来ます。

お問合せ先：北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課
北海道旭川市永山１条21丁目３番21号 TEL：0166-48-2131 FAX：0166-47-7075

牛朱別川フットパス・コースマップ 上流

●ハクチョウ飛来地

永山新川には、たくさんの渡り鳥がやって来ます。一番多く見られるのは冬の終わりから春にかけてです。ハクチョウ、オナガガモ、ハクセキレイ、コガモ、オシドリ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ハシビロガモなどです。

※鳥とのふれあいの際には鳥インフルエンザに十分ご注意ください。

Ⓑ牛朱別川分流樋門

牛朱別川分流樋門は、永山新川と牛朱別川の分岐地点に位置しています。洪水時には、分流樋門を閉めて永山新川へ流下させ、牛朱別川下流の洪水を軽減します。平常時には、分流樋門を開けて一部を牛朱別川下流へ流下させ、良好な河川環境の保全、かんがい用水などに利用されています。

●旭川市旭山動物園

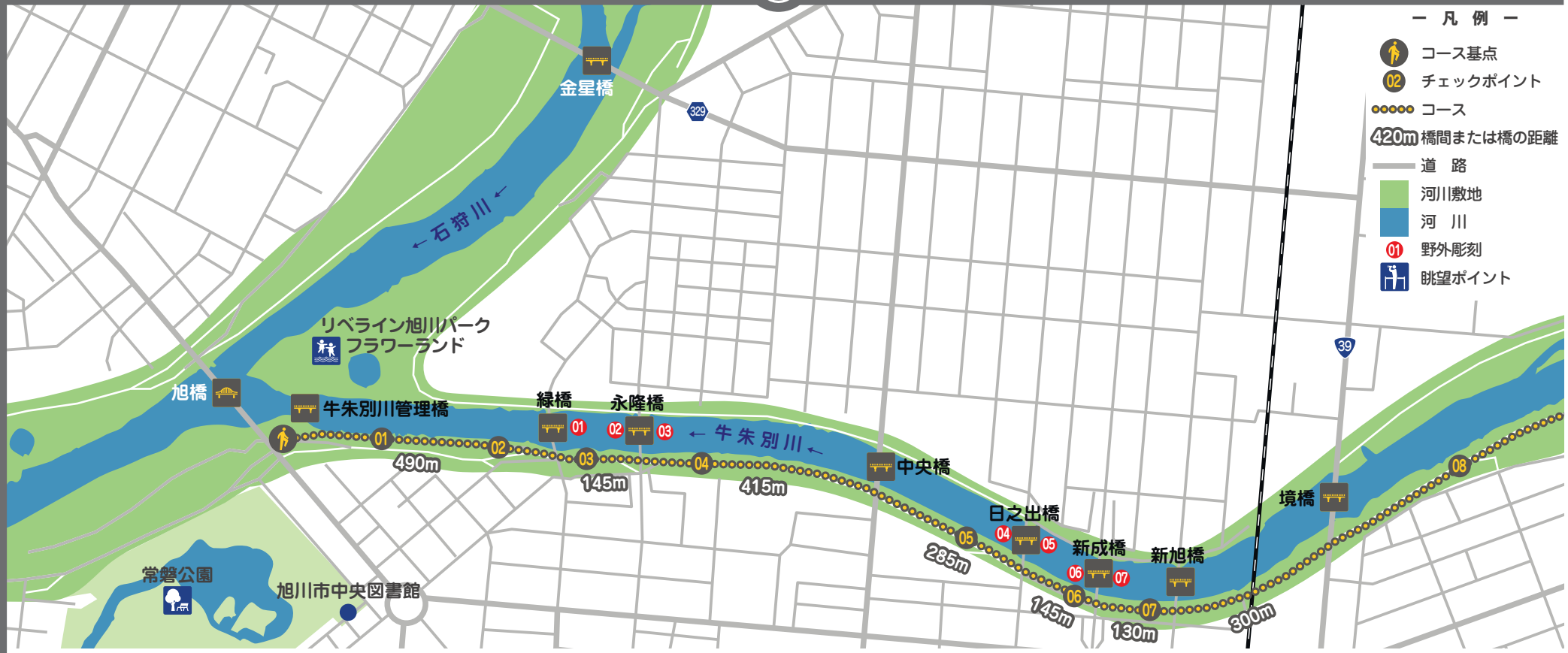
動物本来の生態が見られる行動展示で知られ、北海道を代表するスポットの一つとなりました。北国に生息する動物の飼育や繁殖に実績があり、冬期の積雪期に実施している「ペンギンの散歩」には毎年国内外から多くの来園者が訪れています。

写真提供：旭川市旭山動物園

お問合せ先：北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課
北海道旭川市永山１条21丁目３番21号 TEL：0166-48-2131 FAX：0166-47-7075

牛朱別川下流・野外彫刻マップ

50m　250m　0.5km



01 人間像・感情
作家名：加藤 顕清
制作年：1959 年
材　質：ブロンズ

02 女
作家名：笹戸 千津子
制作年：1981 年
材　質：ブロンズ

03 微風
作家名：笹戸 千津子
制作年：1993 年
材　質：ブロンズ

04 裸婦立像
作家名：木内 克
制作年：1961 年
材　質：ブロンズ

05 裸婦
作家名：木内 克
制作年：1968 年
材　質：ブロンズ

06 隼の碑
作家名：山内 壮夫
制作年：1957 年
材　質：ブロンズ

07 風の中の母子像
作家名：山内 壮夫
制作年：1955 年
材　質：ブロンズ

写真：中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館蔵

お問合せ先：北海道開発局　旭川開発建設部　旭川河川事務所　計画課
北海道旭川市永山１条21丁目３番21号　TEL：0166-48-2131　FAX：0166-47-7075